



葉千労働動

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号(DC会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939番
(公) 043(222)7207番
FAX 043(224)7197番

2001.2.1 No.5261

2001年春闘勝利！

学習・交流集会の成功を勝ち取ろう

賃下げ強要する 連合支配を 打ち破ろう

1月12日、日経連は労働問題研究委員会報告で「各企業労使がいれば横並びの対応で賃金などの労働条件を決めればすむ問題ではない。成果主義が志向される人事・賃金制度の下で、従来のような一律賃上げ水準を交渉することは意味がない」と報告し、賃金交渉そのものの解体へと踏み込んできている。

資本は、「総額人件費の抑制」を基本戦略として賃下げ攻撃をかけてきている。全産業で「新賃金制度」が導入され、定昇の廃止、能率主義・成果主義への移行が強行されている。賃金だけでなく、一時金や退職金にいたるまで個々人の業績・成果を反映させようとしている。公務員の人事院勧告も二年連続でベアゼロがうち出され「能率主義的人事管理」が導入されようとしている。

そして企業倒産は一万五千件、完全失業率四・七％、四・九％、完全失業者数三百数十万人、自殺者三万三千人という事態が現出している。労働法制改悪と一体のものとして産業再生法、民事再生法、会社分割法が相次いで制定され、リストラ、首切り、賃下げ自由の風潮がまかり通っている。また介護保険導入、年金改悪など社会保障制度の全面改悪が進行している。

連合は同じ日、労働研報告に對して「人間の顔をした市場経済」の理念については賛成で表明した。昨年の春闘の後に連合の驚尾会長はベアゼロ・賃下げが続出したことについて「こうした傾向が続くと、今の労組リーダーに批判が集中し、変わった運動が出てくる」と日経連に泣きついていく。

二〇〇一年春闘勝利！学習・交流集会

日時 二月一七日(土) 十三時～十八日(日) 十二時
場所 全国金属機械労働組合港合同田中機械支部大ホール

教育基本法改悪は改憲への道だ

とめよう戦争への道！百万人署名運動の東京の各連絡会は2月11日、東京において「教育基本法の改悪反対2・11東京集会」を開催する。

昨年12月23日、森首相の個人的な諮問機関である「教育改革国民会議」は「教育基本法の見直し」や「奉仕活動の義務化」などを柱とした報告書を提出した。そして森首相は「今年には教育改革国会だ」と言い、教育基本法の「改正」と「奉仕活動」の義務化などを進めようとしている。

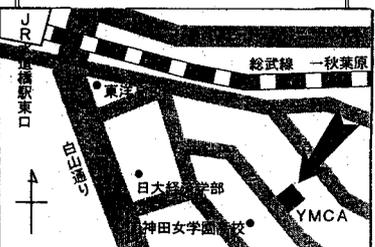
また、教育現場においては保守議員や教育委員会による「日の丸・君が代」の強制が強まり、「日の丸・君が代」の強制に反対する教職員に対しては処分が

だされ、産経新聞は「偏向教育キャンペーン」を行なっている。中曽根元首相は、基本法「改正」の目的について「教育基本法を改正して、その内容どおりに憲法をもっていく」と教育基本法改正を改憲へのステップだと言っている。

また、「教育改革国民会議」は「満18歳前後の青年が一定期間、奉仕活動を行なうこと」をうち出した。「奉仕活動」の具体例として、森首相は自衛隊への入隊もあげている。「国への奉仕」は、お国のために死ぬことが美德とされた戦前の教育、教育勅語の復活につながり、徴兵制の導入に進んでいくものだ。教育基本法の改悪に反対しよう。

教育基本法の改悪反対2・11東京集会

日時 2月11日 午後2時30分～5時
場所 在日韓国YMCA 9階
講演 佐藤秀夫さん(日本大学教授)
発言 学校現場から
教科書改悪の現状
高校生から



大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の動労千葉を創りあげよう！